

| | | |
|---|---|--|
| 系 | 統 | 2液型エポキシ樹脂系接着剤 |
| 特 | 長 | 1) 硬化収縮が非常に小さく、肉やせがない。 |
| 用 | 途 | 1) 鋼道路橋における腐食部の補修「接合面にエポキシ樹脂を塗布した高力ボルト当て板補修」用接着剤 |
| 配 | 合 | 主 剤：硬化剤 = 7 : 3 (重量比) |
| 荷 | 姿 | 10kgセット (主剤/7.00kg、硬化剤/3.00kg) |
| 外 | 観 | 主 剤…白色パテ状 硬化剤…黒褐色パテ状 混合物…灰白色パテ状 |

可使時間の目安

| タ イ プ | 冬 用 (W) | | 夏 用 (S) | |
|----------|---------|----|---------|----|
| 温 度 [°C] | 5 | 15 | 20 | 30 |
| 可使時間 [分] | 150 | 80 | 60 | 30 |

比 重

1.70±0.10 (硬化物)

貯蔵保証期間

12か月 (未使用、冷暗所保存)


消 防 法 による
区 分主 剤 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの)
硬化剤 指定可燃物 合成樹脂類 (その他のもの)日本接着剤工業会
ノンホルムアルデヒド
製 品 登 録Sタイプ J A I A - 0 1 0 1 8 3 F☆☆☆☆
Wタイプ J A I A - 0 1 0 1 8 4 F☆☆☆☆毒 物 及 び 劇 物
取 締 法主 剤 該当しない
硬化剤 該当する

使 用 方 法

- 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。
- 2) 主剤、硬化剤を練り板上で均一になるまで十分に混合攪拌する。
- 3) 金ペラ、コテを用いて充てん・接着を行う。

使用上の注意

- 1) 接合面は、既設鋼板側は2種ケレン以上、当て板側は、無機ジンクリッチペイントとする。
- 2) パテ状なので、混合むらがないように十分に混合攪拌する。
- 3) 可使時間内に作業を終了する。
- 4) シンナーや水を混入して使用しない。

 注 意

1. 健康上、注意を要する物質を含有しています。
2. 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
3. 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
4. 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。